

7. 主な報道発表 (2025 年 7 月 1 日以降)

7 月 1 日



▲詳細な内容はこちら

敦賀発電所 2 号機 原子炉補機冷却海水系配管フランジ部からの海水の漏えいについて

敦賀発電所 2 号機は第 18 回定期検査中において、2025 年 6 月 9 日 13 時 15 分頃、原子炉補機冷却海水系配管フランジ点検終了に伴う水張り作業中に、原子炉補助建屋地下 2 階 A・B 空調用冷凍機室（非管理区域）にある配管フランジ部（以下、「当該フランジ部」という。）からの海水の漏えいを確認しました。このため水張り作業を中断し、当該フランジ部の隔離および水抜き操作を実施したことにより、13 時 25 分、当該フランジ部からの漏えいは停止しました。

対策として、仮接続を含む締付け管理の方法および、ボルトが適切に締め付けられていることを確認するための判定基準を工事要領書に明記したうえで、当該フランジ部の再接続を行います。なお、本事象による周辺環境への影響はありません。

げんでんふれあいギャラリー 2025 年 8 月催し物案内

わたしたちのデイリースタイル No. 26	会 期	8 月 5 日（火）～8 月 10 日（日）
たなか きみえ ビーズ工房（代表:田中 喜美枝 様）の皆さまによる手作り作品展です。 紙バンドを使ったカバンや雑貨、ビーズのアクセサリ等を 200 点展示予定です。		
ごうせん 剛仙展「龍血樹（ドラセナ～花言葉“幸福”～）」	会 期	8 月 12 日（火）～8 月 17 日（日）
当ギャラリーでは 2 回目となる、剛仙 様による作品展です。 「龍」「自然」「詩画」に関する絵画を中心とした作品を 100 点展示予定です。		
ハリハリワークス クリエイターズ hari hari works & いろいろCreators 作品展	会 期	8 月 19 日（火）～8 月 24 日（日） ※最終日は 15:30 まで
ほりい ゆい hari hari works & いろいろCreators（代表:堀居 唯 様）の皆さまによる、ハンドメイドクラフトの作品展です。洋裁やフラワーアレンジ、その他様々なジャンルの作品を 200 点展示予定です。		
はっしゅう 第 19 回八 洲 学童書展	会 期	8 月 26 日（火）～8 月 31 日（日）
こうみつ 幸光書道教室（代表:幸光 八洲 様）の皆さまによる作品展です。 硬筆と毛筆で書かれた作品を 80 点展示予定です。		

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町 2 丁目 9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 9:30～16:30 休館日 12 月 29 日～1 月 3 日



▲げんでんふれあいギャラリーのホームページはこちら

イベントブース出展のお知らせ

2025 年 8 月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

開催日	イベント名	会 場	内 容
8/9 (土)	O・TA・I・KO 響 2025 15:00～18:00 (出展時間)	オタイコ・ヒルズ野外ステージ (丹生郡越前町下河原 37-19-1)	写真キーホルダー作成 (なくなり次第終了)
8/23 (土)	エネ研てんこもり 2025 10:00～15:00	若狭湾エネルギー研究センター (敦賀市長谷 64-52-1)	・そらとぶタネのふしぎ くるくるヘリコプターを作ろう！ ・クリアランスベンチ展示 ・放射線測定体験

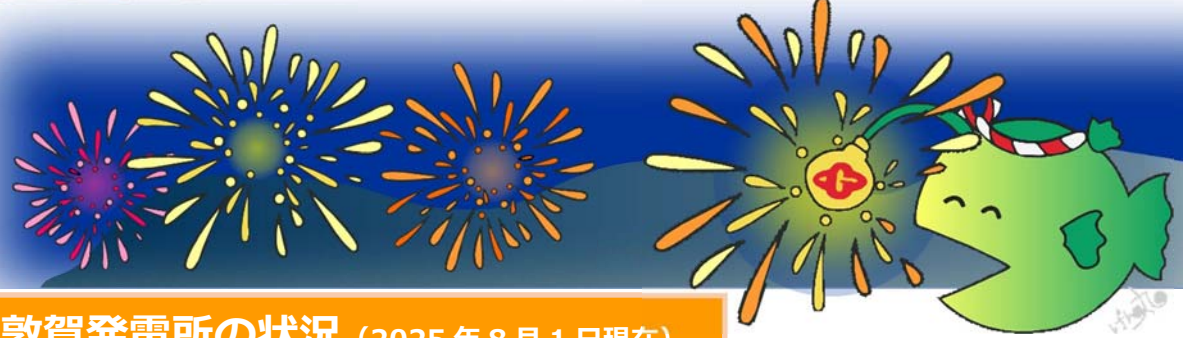
本資料のお問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所：敦賀市本町 2 丁目 9-16

2025 年 8 月 1 日

No.252



げんでん いんふおめーしょん 8 月号



げんでん LINE
公式アカウント
お友達登録(無料)
はこちら▼



敦賀発電所キャラクター げん丸

1. 敦賀発電所の状況 (2025 年 8 月 1 日現在)

プラント (炉型)	状 況
1 号機 (沸騰水型) 	● 2017 年 4 月 19 日 ～ 廃止措置中 (廃止措置期間：31 年) ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○第 6 回定期事業者検査中 (2024 年 3 月 27 日～未定) ○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事 (2024 年 10 月 1 日～) ○軽油貯蔵タンク他解体工事 (2025 年 4 月 21 日～) * 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2 号機 (加圧水型) 	電気出力 116.0 万 kW、1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1923.0 億 kWh ● 2011 年 8 月 29 日～第 18 回定期検査中

敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向けた追加調査計画について

当社は、敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の申請に向け、至近で行う追加調査計画については、2025 年 3 月末を目途に取りまとめを進めてまいりましたが、調査内容に万全を期すため、追加調査計画の検討を継続することとしました。追加調査計画がまとまり次第、地域の皆さま、関係者の皆さまへお知らせいたします。

当社としましては、引き続き敦賀発電所 2 号機の再申請、稼働に向けて取り組んでまいります。

(2025 年 3 月 31 日 当社ホームページでお知らせ済み)

2. 敦賀発電所 3,4 号機準備工事の状況 (2025 年 8 月 1 日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。

敦賀発電所 3, 4 号機計画については、地元の皆さまから大きな期待を寄せていただいております。こうした期待に応えるべく、引き続き国のエネルギー政策や安全規制に係る状況などを踏まえながら、実現に向けた取り組みを継続してまいります。



建設予定地の状況 (2025 年 7 月 15 日撮影)

3. トピックス

2025年度 敦賀発電所 安全大会を開催

7月4日、「全国安全週間」行事の一環として、安全大会を開催しました。冒頭、敦賀発電所寺谷所長から、「敦賀発電所において、安全を築くには、現場における気づきを言い出しやすい環境にすること。多様な仲間と今後も安全を高めるための方策を議論し、様々な活動を実行に移していきたい。」等の訓示があり、村松社長からは、「基本ルールの遵守・徹底に努め、体調管理を徹底したうえで、この夏を安全に乗り越えていただきたい。」旨の訓示がありました。

その後、協力会社代表による安全宣言を行い、大会の締めくくりとして、2025年度の全国安全週間スローガン「多様な仲間と築く安全 未来の職場」を参加者全員で唱和し、無事故・無災害を誓いました。

当社は、安全第一を事業運営における礎とし、労働災害撲滅に向け、全社一丸となって取り組んでまいります。



村松社長による訓示

寺谷敦賀発電所長による訓示

安全宣言の様子

4. コミュニケーション活動

(1) 敦賀駅前商店街主催イベント「七夕縁日 エキマエまつり」出展

7月5日、敦賀駅前商店街において「七夕縁日 エキマエまつり」が開催され、当社は“クリアランス金属製フラワーポット”が設置されている隣で、“クリアランスベンチ”と説明パネルの展示や当社ロゴ入りの写真キーホルダーを作成するブースを出展しました。

当日は、観光列車「はなあかり」が敦賀駅～大阪駅間で運行し、また豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス号」が敦賀港に来航したこともあり、県内外や海外の皆さま約400名の方々がご来場され、“クリアランスベンチ”にお座りいただき撮影した写真を当社ロゴ入りの写真キーホルダーにしてお渡ししました。

当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めるとともに、クリアランス制度の理解促進に努めてまいります。



敦賀駅前に設営した当社ブース



海外からのお客さまにも当社クリアランスベンチに座っていただき、写真キーホルダーを作成しました

(2) 「越前みなと大花火」, 「河野夏まつり」出展

7月19日、越前漁港広場で開催された「越前みなと大花火」、そして7月26日、甲楽城海水浴場で開催された「河野夏まつり」にブースを出展し、夏の思い出となるよう、撮影した写真を当社ロゴ入りの写真キーホルダーにしてお渡ししました。

当社は、今後も地域の行事に協力し、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



「越前みなと大花火」での様子



「河野夏まつり」での様子

5. 社会貢献活動

「水島」清掃活動を実施

6月25日、敦賀湾に浮かぶ「水島」の清掃活動が地元地区主催で行われました。「水島」は、周囲が約800メートルの島で、毎年多くの海水浴客が来られることで知られており、海水浴シーズンを前に、当社、グループ会社および協力会社の社員総勢55名が参加し、地域の皆さまと一緒に、漂着したたくさんのゴミを拾い集めました。

当社は、今後も地域社会への貢献活動に積極的に取り組んでまいります。



清掃活動の様子

6. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧ください

敦賀総合研修センターでは、2025年度30コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
安全文化コース	原子力産業界が取り組んでいる安全確保を最優先とする安全文化の醸成について、企業倫理・技術者倫理や不祥事・トラブル事例などを題材として学びます。 原子力利用に携わるすべての組織の方はもちろんのこと、企業による不祥事やトラブル事例が後を絶たない昨今の国内外事情に鑑みて、一般の方への受講もお勧めします。	9月25日～ 9月26日 (1.5日間)	8月15日
現場管理コース	現場作業で必要となる労働安全・設備安全を確保するために必要な管理技術について、日常的に実践で役立つ事項および異常時の措置方法などを学びます。 本コースは原子力発電所の作業現場に限らず、一般作業現場においても有益な研修です。	10月2日 (1日間)	8月22日
配管補修工法コース	発電所の運転中にも適用できる配管の補修工法について、基準・規格の講義や実習を交え、実践に役立つ基本技能（管理ポイントなど）を学びます。	10月1日～ 10月2日 (2日間)	8月22日
振動診断コース	回転機械の振動診断に必要な基礎知識を習得するとともに、実習を通じて回転機械の振動診断の管理ポイントを学びます。 なお、受講者は工業高校卒業程度の知識を有していることが望ましい。	10月8日～ 10月9日 (2日間)	8月29日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市杵見165号9番地6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp

